

第3章 公共交通の現状

3-1 鉄道

3-1-1 運行の状況

- 鳥取県中部地域には、海岸線に沿って JR 山陰本線が東西に伸びているほか、倉吉と大阪・京都を結ぶ智頭急行が JR 山陰本線・因美線・智頭線・山陽本線・東海道本線を経由して運行されている。
- 特急列車は「スーパーはくと（智頭急行及び JR）」が倉吉⇄大阪・京都間を、「スーパーおき（JR）」が鳥取⇄新山口間を、「スーパーまつかぜ（JR）」が鳥取⇄益田間をそれぞれ運行している。
（鳥取⇄倉吉間及び倉吉⇄米子間の列車運行本数は以下表3のとおり）



図 17 鳥取県中部地域を運行する特急列車

表 3 倉吉駅着発の鉄道の便数

種別	鳥取⇄倉吉	倉吉⇄米子	運行会社
普通列車	36本	34本	JR 西日本
とっとりライナー	2本	2本	
スーパーおき	3本	3本	
スーパーまつかぜ	14本	14本	
スーパーはくと	11本	—	智頭急行
計	66本	53本	

3-1-2 駅別乗降人員の推移

- 本地域には JR 山陰本線の駅が8つある。各駅の1日当たりの乗降人員は以下のとおりで、本地域合計では令和2年度～令和3年度にかけて大きく減少したが、令和4年度以降はやや増加している。
- 令和5年度の駅別の「普通（定期外利用）」「通勤（定期利用）」「通学（定期利用）」別割合を見ると、どの駅も「通学」で利用している割合が最も高く、赤碕駅で特に高くなっている。
- 倉吉駅や由良駅で「普通（定期外利用）」の割合が他の駅に比べて高くなっている。これらの駅は白壁土蔵群・赤瓦や三朝温泉、青山剛昌ふるさと館といった主要な観光地の最寄り駅となっており、観光客の乗降が多いため「普通（定期外利用）」の割合が高いと推察される。

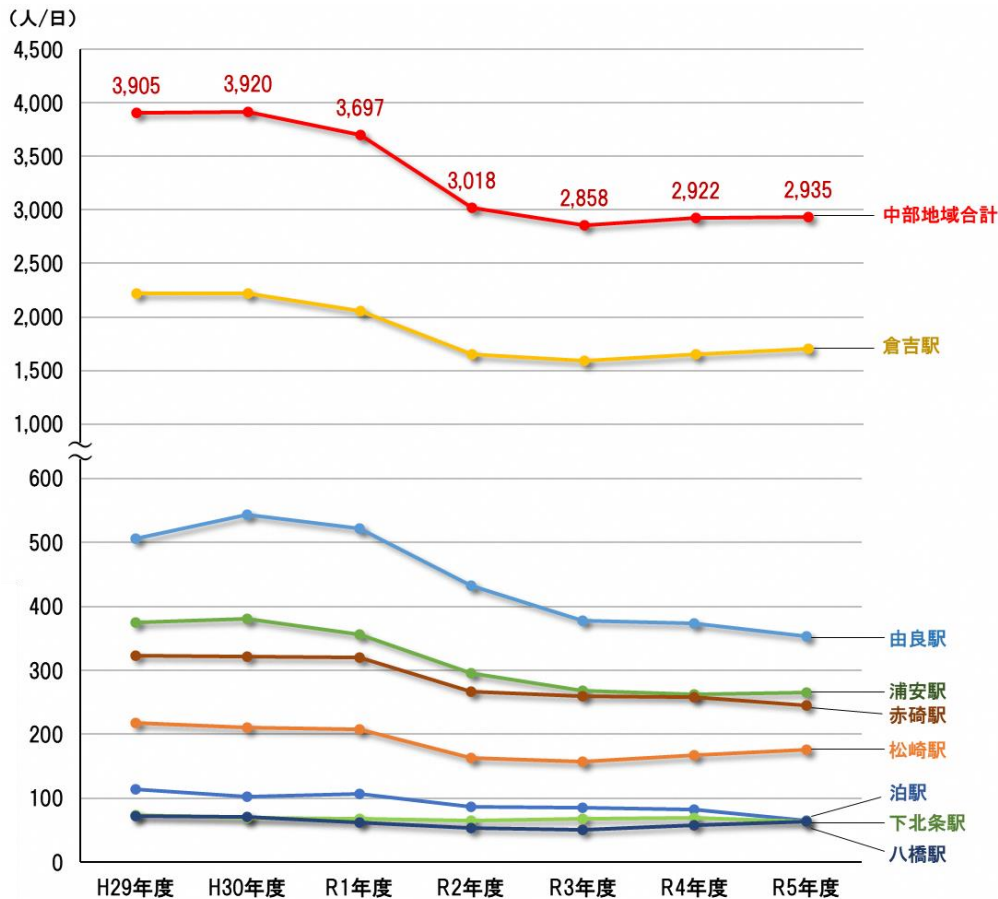


図 18 JR 駅別1日当たり乗降客数の推移(資料:JR 西日本)

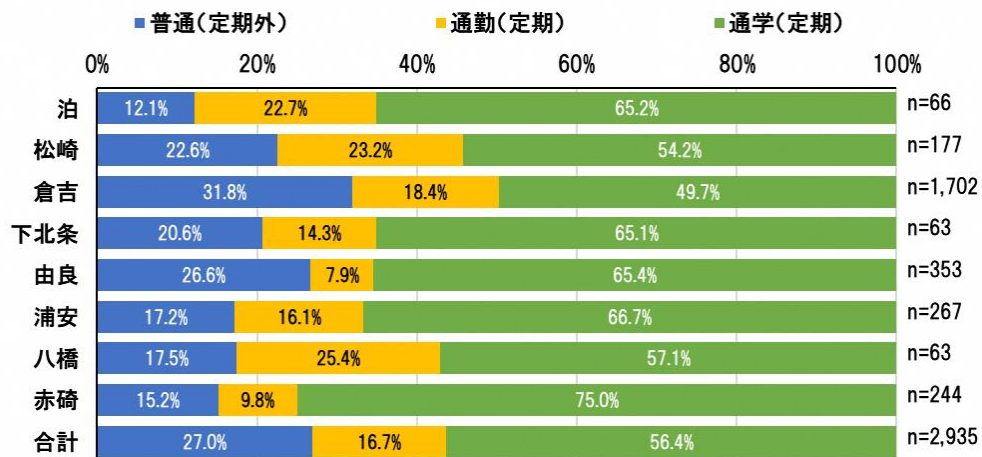


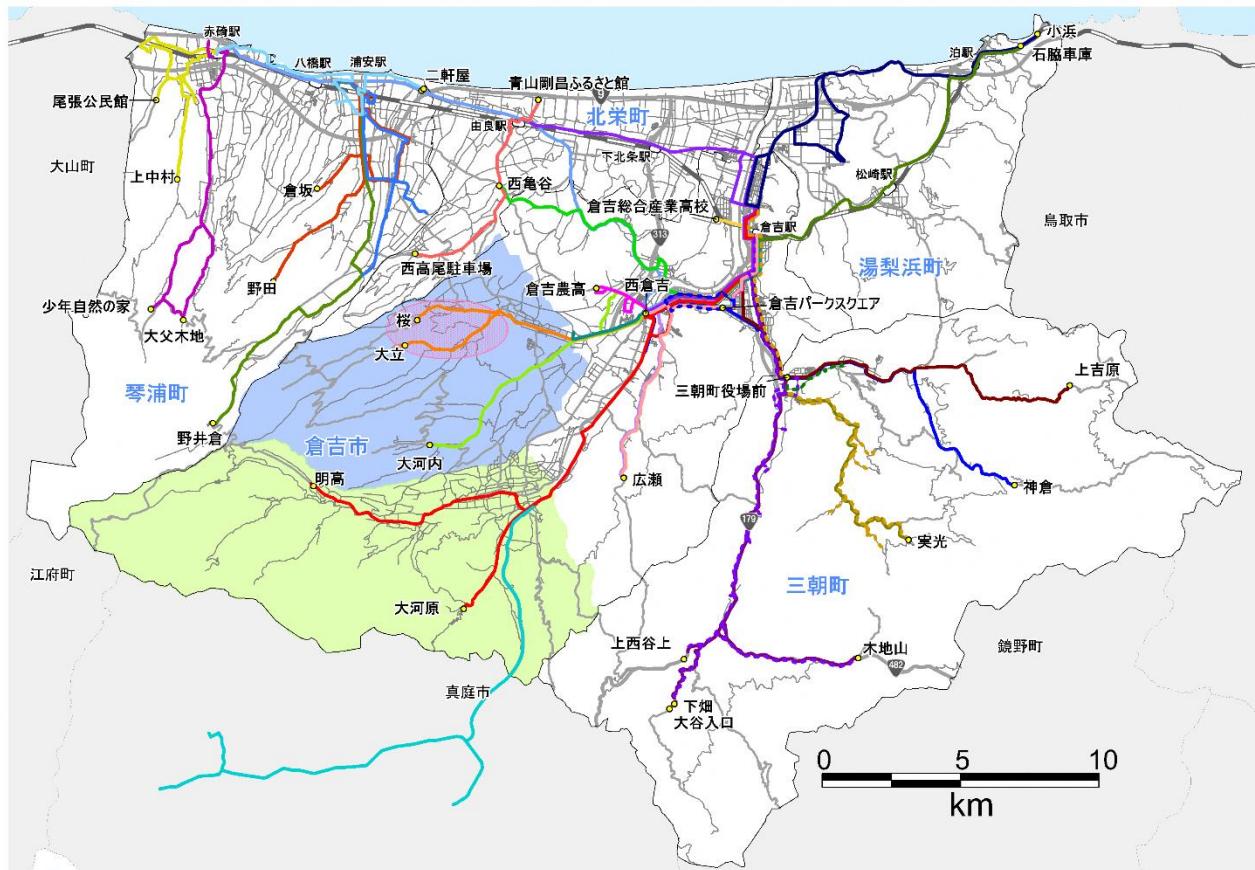
図 19 令和5年度 JR 駅別 1 日当たり券種別乗降客割合(資料:JR 西日本)

3-2 路線バス

3-2-1 一般乗合バス路線（4条）

（1）路線

○本地域には全域にわたって一般乗合バス路線（4条）が運行され、三朝町と琴浦町においては自家用有償旅客運送（79条）が行われている。このうち一般乗合バス路線としては日ノ丸自動車が行う11路線と、日本交通が運行する6路線を合わせて17の路線がある。



日ノ丸自動車(4条)

- 栄線
- 横田線
- 穴鴨線
- 高城線
- 三朝線
- 社線
- 小河内線
- 上井・三朝線
- 赤碓線
- 北谷線
- 倉吉総合産業高校線

日本交通(4条)

- パークスクエア線
- 関金線
- 橋津線
- 広瀬線
- 松崎・北方線
- 北条線

日ノ丸自動車・日本交通(4条※実証運行)

- うつぶきループバス

琴浦町営バス(79条)

- 船上山線
- 野井倉線
- 琴浦海岸線
- 上法万線
- 福永線
- 上中村線

みささサンサンバス(79条)

- 穴鴨線
- 徳本線
- 小河内線

北栄町(4条)

- 北栄町乗りあいタクシー

倉吉市

- 高城・北谷地区乗合タクシー運行区域(4条)

- 関金予約型乗合タクシー運行区域(4条)

- 公共交通空白地有償運送運行区域(79条)

真庭市

- まにわくん 中曽・関金ルート(79条)

図 20 路線バス・乗合タクシー等の運行状況一覧表(令和7年4月1日時点)

(2) 各路線の概要

○令和5年度時点の各路線の概要は以下のとおりで、日ノ丸自動車は11路線32系統、日本交通は7路線28系統となっている。

表4 一般乗合バス路線(4条)運行状況一覧(令和5年度実績 ※令和4年10月～令和5年9月)

運行事業者	路線名	系統	系統 キロ (km)	運行 回数 (往復)	実車走行 キロ (km)	乗車 密度	年間 輸送人員 (人/年)
日ノ丸自動車(株)	栄線	倉吉駅～新町・馬場町・穴田～西亀谷	14.6	3.0	31,748.1	2.2	13,679
	横田線	倉吉営業所～倉吉パークスクエア・市役所打吹公園入口～久米中学校前	11.7	3.0	17,084.4	0.9	5,077
	北谷線	倉吉駅～横田～大河内	15.8	1.0	15,251.8	0.7	2,916
		倉吉駅～国府・横田～中野上	14.9	1.5	12,592.0	0.4	1,480
		倉吉駅～工業団地東・国府・横田～中野上	15.9	1.0	7,727.4	2.6	5,116
		倉吉営業所～倉吉駅・横田～大河内	17.2	1.5	26,756.5	0.4	2,582
		倉吉営業所～倉吉駅・国府・横田～大河内	18.5	0.5	6,641.5	2.7	4,788
	高城線	倉吉駅～大立	15.9	4.0	38,501.1	2.2	20,896
		倉吉営業所～倉吉駅～大立	17.3	0.5	6,281.4	0.1	244
		倉吉駅～桜～大立	21.6	1.5	25,979.1	1.1	6,042
		倉吉営業所～倉吉パークスクエア・市役所打吹公園入口～桜	17.4	1.5	14,737.8	0.8	2,700
		倉吉営業所～桜～大立	23.0	1.0	5,429.5	1.4	1,416
	社線	倉吉営業所～倉吉駅・倉吉パークスクエア・国府～倉吉農高	10.7	0.5	3,894.7	3.1	3,928
		倉吉駅～倉吉パークスクエア・国府～倉吉農高	9.3	5.0	35,861.0	0.9	8,337
		倉吉駅～倉吉パークスクエア北口・倉吉農高前～倉吉農高	9.1	0.5	3,267.9	9.2	8,392
		倉吉駅～倉吉パークスクエア・工業団地東・国府～倉吉農高	10.3	1.0	5,026.4	3.4	4,215
	倉吉総合 産業高校線	倉吉駅～倉吉総合産業高校	2.7	1.0	1,252.8	2.6	1,592
	上井・ 三朝線	倉吉駅～三朝車庫前～三徳山駐車場	16.6	6.5	77,625.6	1.9	26,857
		倉吉駅～厚生病院正面玄関前～三朝車庫前	10.9	3.0	23,728.9	2.3	9,163
		倉吉駅～倉吉東高前～三朝車庫前	10.4	5.0	35,016.4	1.5	13,736
		倉吉駅～倉吉東高前・三朝車庫前～上吉原	19.0	3.5	44,123.0	1.8	19,896
	三朝線	生田車庫～竹田橋～神倉	21.8	4.5	66,958.6	2.1	32,163
		生田車庫～円谷入口～三朝車庫前 (※R7.4.1～倉吉パークスクエア経由に変更)	12.3	7.5	66,652.7	1.3	25,706
	穴鴨線	倉吉営業所～倉吉駅・卸団地～木地山	23.0	0.5	5,262.9	2.3	5,280
		三朝町役場前～穴鴨公会堂前～木地山	15.9	0.5	5,002.1	0.1	255
		三朝町役場前～穴鴨公会堂前・上西谷上～下畑	17.2	0.5	2,703.8	0.6	360
		三朝町役場前～運動場前・穴鴨公会堂前・上西谷上～下畑	17.9	0.5	4,346.1	1.8	1,133
		三朝町役場前～穴鴨公会堂前・上西谷上～木地山	21.3	0.5	7,645.1	2.7	10,474
	小河内線	倉吉駅～竹田橋・三朝町役場前～実光	17.3	0.5	4,170.3	3.9	4,091
	赤碕線	倉吉駅～浦安駅～赤碕駅	27.4	8.0	152,004.1	2.0	46,130
		倉吉駅～西倉吉・浦安駅～赤碕駅	29.6	2.0	35,669.0	2.2	11,992
		倉吉駅～西倉吉・青山剛昌ふるさと館・浦安駅～赤碕駅	31.6	2.0	45,889.8	0.8	6,193
日本交通(株)	パーク スクエア線	倉吉駅～巖城・倉吉パークスクエア・みどり町～広瀬	13.2	1.0	8,555.6	3.5	9,227
		倉吉駅～巖城・倉吉パークスクエア・西倉吉町～西倉吉	7.2	3.5	16,891.2	0.9	6,009
		西倉吉～倉吉パークスクエア・巖城～倉吉駅	6.8	3.5	16,416.0	1.3	8,865
	市内線 (※R7.3.31 廃止)	倉吉駅～堺町～西倉吉(昼行)	6.3	0.5	1,530.9	0.6	503
		倉吉駅～堺町～西倉吉(夕夜間)	5.9	1.0	2,867.4	0.8	1,718
	広瀬線	倉吉バスセンター～住吉町・みどり町～広瀬	14.2	6.5	40,670.7	0.8	9,791
		広瀬～みどり町・住吉町～倉吉駅	12.5	0.5	3,037.5	1.6	1,490

運行事業者	路線名	系統	系統キロ (km)	運行回数 (往復)	実車走行キロ (km)	乗車密度	年間輸送人員 (人/年)
日本交通(株)	関金線 (※1)	倉吉バスセンター～倉吉駅・河原町～関金バスセンター	17.5	6.5	78,049.3	2.6	44,607
		倉吉バスセンター～倉吉駅・河原町～明高	25.5	9.0	155,939.4	3.4	98,308
		倉吉バスセンター～倉吉駅・河原町～大河原	21.2	5.0	62,052.9	1.9	24,543
	橋津線	西倉吉～倉吉駅・清谷・長瀬東口～石脇車庫	21.5	4.0	56,666.4	3.3	46,140
		石脇車庫～長瀬東口・清谷・倉吉駅・西倉吉町～西倉吉	21.9	3.0	43,306.3	3.5	34,447
		西倉吉～倉吉駅・清谷・はわい温泉～小浜	26.9	3.0	57,602.3	2.9	31,064
		小浜～はわい温泉・清谷・倉吉駅・西倉吉町～西倉吉	27.3	3.5	64,139.6	3.3	37,009
		西倉吉～倉吉駅・国道 179 号線・長瀬東口～石脇車庫	22.0	1.0	14,345.8	1.4	4,725
		石脇車庫～長瀬東口・国道 179 号線・倉吉駅・西倉吉町～西倉吉	22.4	1.0	16,287.8	1.8	6,606
		小浜～はわい温泉・国道 179 号線・倉吉駅・西倉吉町～西倉吉	27.8	0.5	9,981.6	2.2	3,928
	松崎線	西倉吉～倉吉パークスクエア・倉吉駅・松崎～北方入口	15.7	3.5	37,932.2	0.9	8,723
		北方入口～松崎・倉吉駅・倉吉パークスクエア・西倉吉町～西倉吉	16.3	3.0	35,354.7	2.5	23,480
		原入口～松崎・倉吉駅・倉吉パークスクエア・西倉吉町～西倉吉	18.4	0.5	5,372.8	0.9	1,520
		北方入口～石脇車庫	5.2	0.5	1,264.8	1.0	2,668
	北条線	西倉吉～倉吉駅・天神橋・青山剛昌ふるさと館～由良駅	20.9	2.5	37,902.0	1.9	17,035
		由良駅～青山剛昌ふるさと館・天神橋・倉吉駅・西倉吉町～西倉吉	21.3	2.5	38,669.4	1.9	16,413
		西倉吉～倉吉駅・天神橋～由良駅	18.9	1.0	11,417.3	2.5	7,390
		由良駅～天神橋・倉吉駅・西倉吉町～西倉吉	19.3	1.5	18,588.6	4.2	20,359
		西倉吉～倉吉駅・国道 179 号線・青山剛昌ふるさと館～由良駅	20.6	0.2	7,500.0	1.9	3,114
		由良駅～青山剛昌ふるさと館・国道 179 号線・倉吉駅・西倉吉町～西倉吉	21.0	0.5	7,603.4	1.4	2,119
		西倉吉～倉吉駅・国道 179 号線～由良駅	18.6	0.5	4,519.8	1.8	2,230

(※1) 関金線については、令和6年10月に以下のとおり路線見直しを実施するとともに、関金乗合タクシーの実証実験を行っている。(関金乗合タクシーの詳細は本計画 P30 に記載)

運行事業者	路線名	系統(R6.10.1～)	系統キロ (km)
日本交通(株)	関金線	倉吉バスセンター～倉吉駅・河原町～関金庁舎前	17.3
		倉吉バスセンター～倉吉駅・河原町～明高	25.5
		倉吉バスセンター～倉吉駅・河原町～大河原	21.2

(※2) 県立美術館開館に合わせ、美術館と倉吉市内の主要観光施設を結ぶ「うつぶきループバス」の実証運行を行っている。

◆うつぶきループバスの概要

【実証期間】 令和7年3月30日～令和8年3月29日の間の土日祝日 (計 120 日間)

【運送主体】 日本交通(株)…令和7年3月～9月、日ノ丸自動車(株)…令和7年10月～令和8年3月

【運行時間】 10時～15時48分 (始発地を 00分・30分発とする 30分間隔の運行、1日あたり 12 便)

【運行経路】 倉吉パークスクエア→県立美術館前→堺町→赤瓦・白壁土蔵→鍛冶町一丁目→市役所・打吹公園入口 (1 周 5.7 km)

【運 賃】 1 乗車あたり大人 (中学生以上) 100 円、小人 (小学生) 50 円など

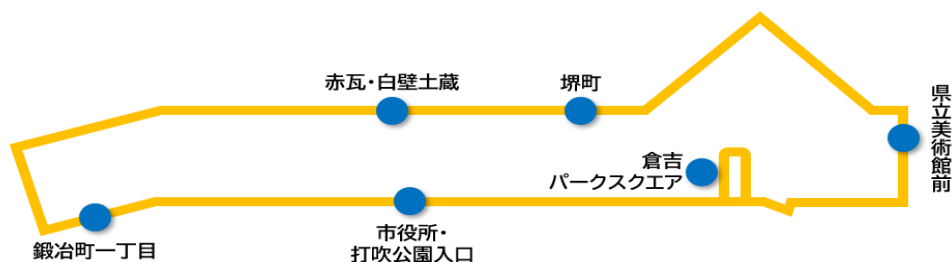


図 21 うつぶきループバス(実証運行)路線図

(3) 年間輸送人員の推移

○年間輸送人員の推移は以下のとおりで、令和 2 年度～3 年度にかけてコロナ禍の影響で落ち込んだが令和 4 年度以降はやや持ち直し、令和 5 年度はコロナ禍前の水準に近づいている。

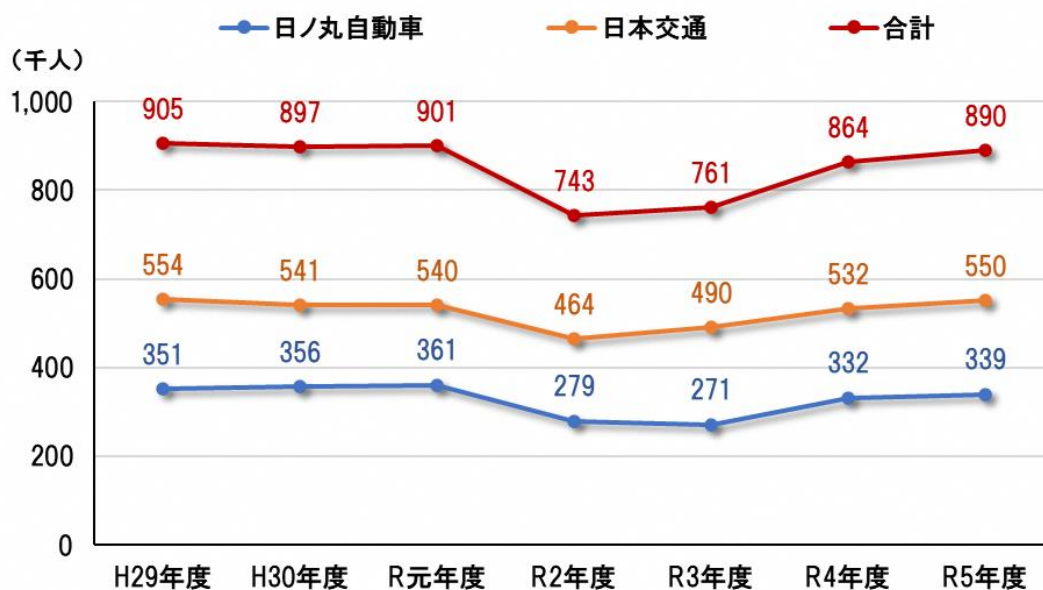


図 22 年間輸送人員の推移(会計年度)

3-2-2 自家用有償旅客運送 (79 条)

(1) みささサンサンバス (三朝町)

○三朝町が運行している「みささサンサンバス」は 3 路線あり、その概要は以下のとおりである。

表 5 みささサンサンバスの概要(令和7年4月1日時点)

路線名	系統	運行日	運行回数	運賃	国庫補助路線(※)	備考
穴鴨線	三朝町役場内⇒大谷入口	毎日	平日 1 便 土日祝 2 便	ゾーン制 100 円区間 200 円区間		本泉～大谷入口間は予約運行
	大谷入口⇒三朝町役場内		1 便			路線不定期運行
	穴鴨公会堂前⇒三朝町役場前	平日	1 便			路線定期運行
	大谷入口⇒三朝町役場前	土日祝	1 便			
小河内線	三朝町役場内⇒森公民館前⇒実光	毎日	平日 4 便 土日祝 2 便	ゾーン制 100 円区間 200 円区間		本泉～実光間は予約運行
	三朝町役場内⇒森・鎌田⇒実光	平日	1 便			路線定期運行
	実光⇒三朝小学校前⇒三朝町役場内	毎日	平日 4 便 土日祝 2 便			路線不定期運行
	実光⇒三朝町役場内	土日祝	1 便			路線定期運行
徳本線	三朝町役場内～三朝温泉病院	平日	2 往復 4 便	一律 100 円	○	路線定期運行

(※) 穴鴨線、小河内線は令和 7 年 3 月 3 1 日まで国庫補助（地域内フィーダー）路線

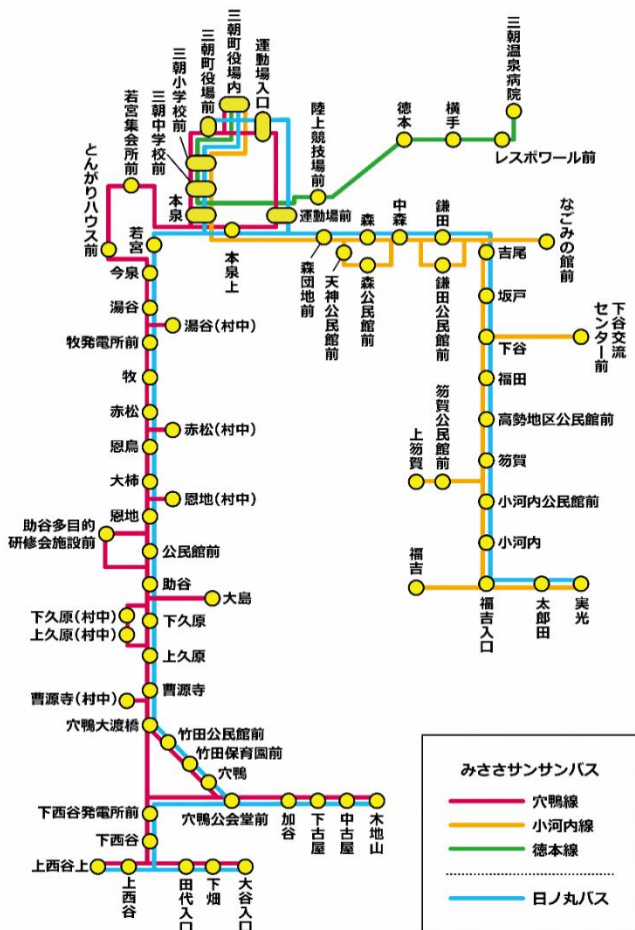


図 24 みささサンサンバス路線図

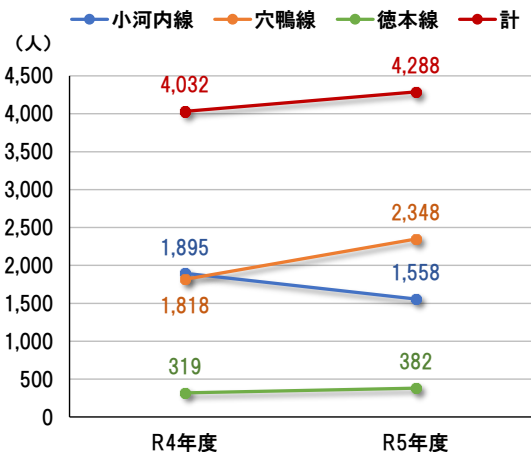


図 23 年間利用者数の推移



(2) 琴浦町営バス（琴浦町）

○琴浦町が運行している町営バスは6路線あり、その概要は以下のとおりである。

○年間利用者数の推移をみると、総利用者数は令和元年度以降減少傾向で推移している。

表 6 琴浦町営バスの概要

路線名	系統	運行日	運行回数	備考
琴浦海岸線	赤碕車庫～アパート前～二軒屋	毎日	4 往復 8 便	
船上山線	警察署駅南・赤碕駅⇒山川⇒船上山・少年自然の家	毎日	2 便	大石～山川北口間は降車のみ
	警察署駅南⇒船上小学校⇒山川⇒少年自然の家		1 便	
	赤碕中学校前⇒船上小学校⇒大父⇒山川北口		1 便	
	赤碕中学校前⇒船上小学校⇒大父⇒山川北口		1 便	
	赤碕中学校前⇒大父⇒山川北口		1 便	
	赤碕中学校前⇒大父⇒山川北口	平日	1 便	
	船上山⇒大父⇒赤碕駅	毎日	1 便	
	大父木地⇒大父⇒船上小学校⇒警察署駅南		1 便	
	少年自然の家⇒大父⇒赤碕駅・赤碕中・警察署駅南		2 便	
	山川入口⇒赤碕駅		1 便	
	船上山⇒上中村・船上小学校⇒赤碕駅		1 便	
上中村線	左回り：赤碕駅⇒船上小学校⇒赤碕駅	毎日	1 便	予約が必要
	右回り：赤碕駅⇒船上小学校⇒上中村⇒赤碕駅	毎日	1 便	
	右回り：赤碕駅⇒上中村⇒赤碕駅	平日	2 便	

路線名	系統	運行日	運行回数	備考
野井倉線	アプト前・浦安駅～野井倉	毎日	6 便	上効～三本杉上・野井倉間は降車のみ
	アプト前・浦安駅⇒野井倉		2 便	
	アプト前・浦安駅⇒三本杉上	平日	1 便	
	アプト前・浦安駅⇒聖郷小学校～野井倉		3 便	
上法万線	アプト前・浦安駅～聖郷小学校～杉下東口・平和	毎日	4 便	上法万～平和間は降車のみ
	アプト前～聖郷小学校～平和		1 便	
	浦安駅～整合小学校～平和	平日	1 便	
	平和・杉下東口⇒浦安駅・アプト前	毎日	2 便	
福永線	浦安駅⇒野田	毎日	1 便	
	浦安駅⇒野田・一ツ屋	平日	1 便	
	アプト前⇒野田・一ツ屋	毎日	2 便	効～一ツ屋間は降車のみ
	アプト前⇒聖郷小学校⇒野田・一ツ屋		1 便	
	野田⇒一ツ屋⇒聖郷小学校⇒浦安駅		1 便	
	野田⇒一ツ屋⇒浦安駅⇒アプト前		2 便	

運賃：一律 100 円

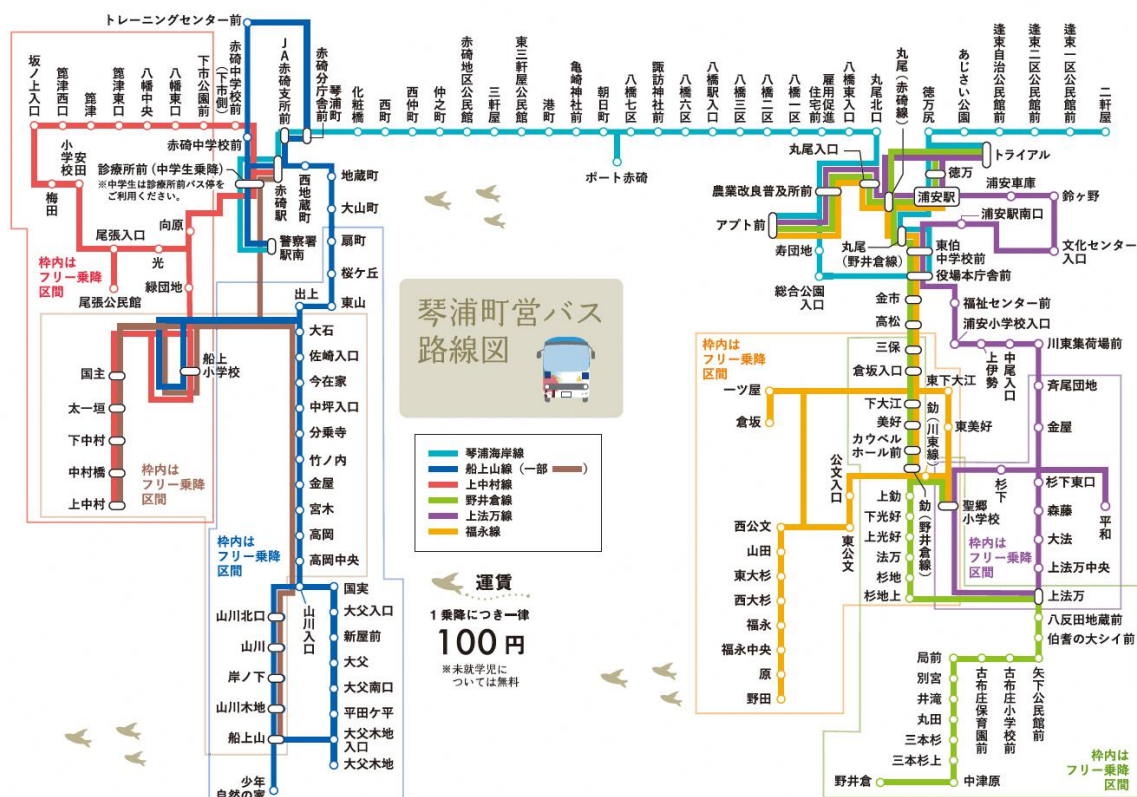


図 25 琴浦町営バス路線図

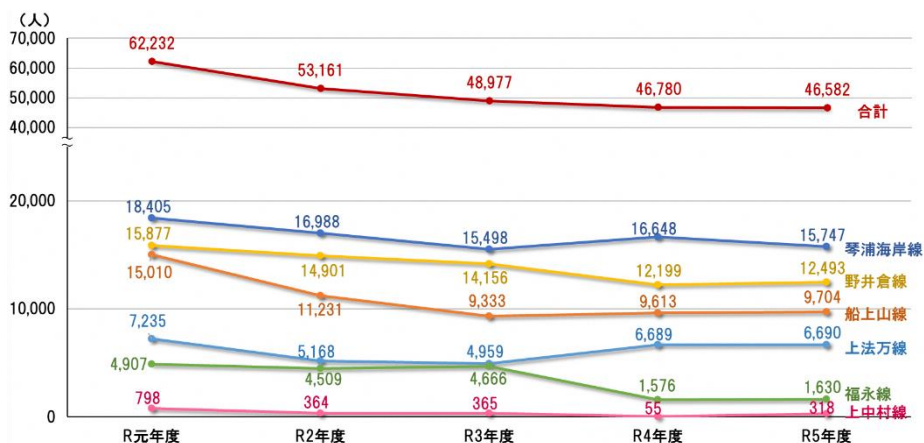


図 26 琴浦町営バス年間利用者数の推移

(3) 真庭市コミュニティバス「まにわくん♡」(岡山県真庭市)

○真庭市コミュニティバス「まにわくん♡」は、平成19年4月より真庭市内の交通空白地域をカバーするため自家用有償旅客運送として運行している。このうち、中曽・関金ルートが倉吉市の関金温泉まで乗り入れている。運行ダイヤは関金線(日本交通)との接続が配慮されており、どの便も30分以内で接続している。

表 7 「まにわくん♡」の概要

区分	ルート名	起点	終点	運行方法	運行日
枝線	中曽・関金	中曽	関金温泉	定時定路線	路線定期運行、週6日(月曜日～土曜日) 1日3往復、日祝振替休日・12/31～1/3 運休

表 8 関金線(日本交通)とまにわくんの接続状況

岡山県 真庭市 ↓ 倉吉市	まにわくん(中曽・関金ルート)		接続時間	日本交通(関金線)	
	中曽発時刻	関金温泉着時刻		関金温泉発時刻	倉吉駅着時刻
	7:45	8:36	4分	8:40	9:15
	12:55	13:46	14分	14:00	14:35
倉吉市 ↓ 岡山県 真庭市	日本交通(関金線)		接続時間	まにわくん(中曽・関金ルート)	
	倉吉駅発時刻	関金温泉着時刻		関金温泉発時刻	中曽着時刻
	9:10	9:45	5分	9:50	10:41
	13:20	13:55	25分	14:20	15:03
	15:40	16:15	15分	16:30	17:13

3-2-3 バス路線区間別運行便数

- ほとんどの広域路線が倉吉駅～西倉吉間を運行しているため、この区間の堺町経由・総合運動公園経由ともに運行便数が多いほか、倉吉市から三朝温泉間も運行便数が多くなっている。
- そのほか、関金線の西倉吉～関金支所間、横田線・高城線・北谷線が重複して運行する西倉吉～横田間、橋津線沿線、赤碕線のうち他の路線と重複している区間等の運行本数が多くなっている。

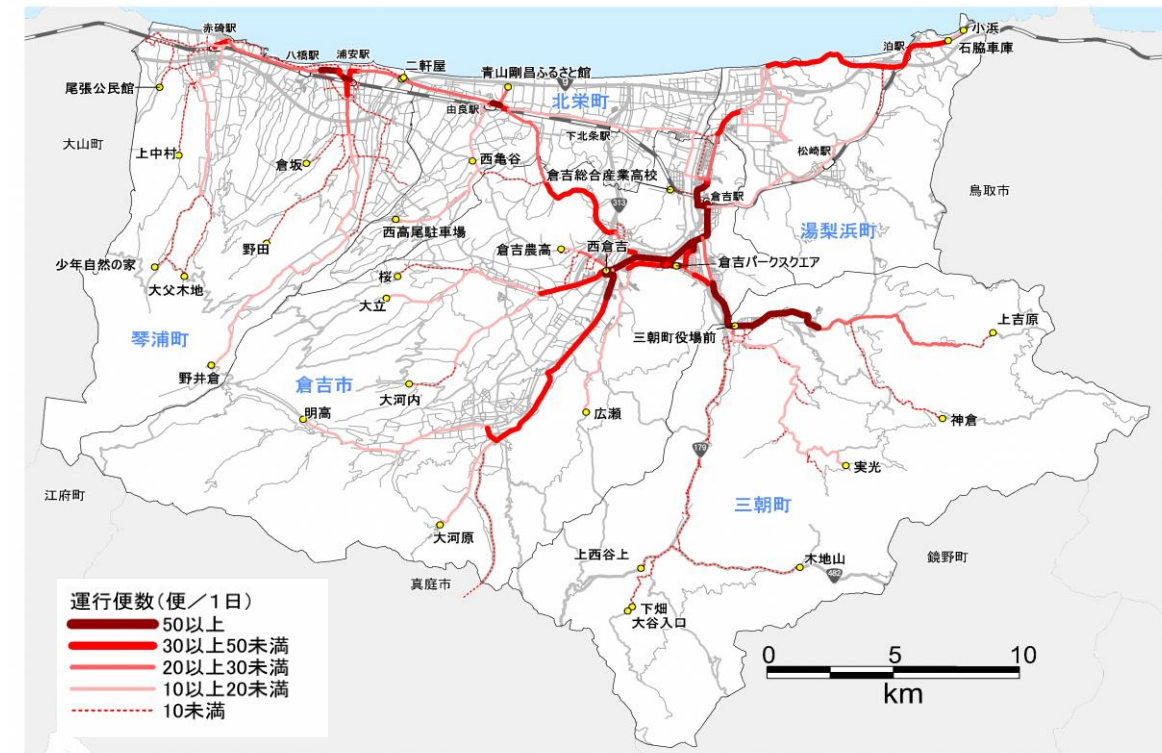


図 27 区間別運行便数(令和7年3月時点)

3-2-4 国庫補助路線の概要とその必要性

(1) 赤碕線

- 赤碕線は琴浦町から北栄町を経由して倉吉市に至る地域間幹線であり、琴浦町・北栄町から倉吉市内への通勤・通学・通院・買物等の移動を支える重要な路線となっているほか、琴浦町にある琴の浦高等特別支援学校への通学便としても機能している。
- 高校生の通学利便性向上のためのルート変更等を行って利用促進を図ってきたが、生徒数の減少等の影響もあり、自治体や交通事業者の運営努力だけでは路線の維持が難しいのが現状で、地域公共交通確保維持事業によって運行を確保・維持していく必要がある。

(2) 上井・三朝線

- 倉吉市と三朝町を結ぶ地域間幹線であり、三朝町から倉吉市内への通勤・通学・通院・買物移動に加え、倉吉駅から三朝温泉や三徳山等への観光移動にも対応した路線となっている。
- コロナ禍による観光利用の落込みもあり、自治体や交通事業者の運営努力だけでは路線の維持が難しい状況であり、地域公共交通確保維持事業によって運行を確保・維持していく必要がある。

(3) 橋津線

- 倉吉市と湯梨浜町の西側から北東部を結ぶ地域間幹線であり、湯梨浜町から倉吉市への通勤・通学・通院・買物移動を支える重要な路線となっている。
- 倉吉駅北の河北地域商業集積への移動利便性を高めるために、一部のダイヤのルート変更を行い利用促進に努めてきたが、自治体や交通事業者の運営努力だけでは路線の維持が困難であり、地域公共交通確保維持事業によって運行を確保・維持していく必要がある。

(4) 松崎線

- 倉吉市と湯梨浜町の泊地域から松崎地域を結ぶ地域間幹線であり、橋津線と同様に湯梨浜町から倉吉市への通勤・通学・通院・買物移動を支える重要な路線となっている。
- 自治体や交通事業者の運営努力だけでは路線の維持が難しいのが現状であり、地域公共交通確保維持事業によって運行を確保・維持していく必要がある。

(5) 北条線

- 倉吉市と北栄町を結ぶ地域間幹線であり、主に北栄町東部から倉吉市への通勤・通学・通院・買物移動を支える重要な路線となっている。
- 橋津線と同様に、河北地域商業集積への移動利便性を向上するため、一部ダイヤのルート変更を行い利用促進に努めてきたが、自治体や交通事業者の運営努力だけでは路線の維持が困難で、地域公共交通確保維持事業によって運行を確保・維持していく必要がある。

(6) 関金線

- 倉吉市南西部の関金地域（旧関金町）と倉吉市街地を結ぶ地域間幹線であり、通勤・通学・通院・買物移動を支える重要な路線となっている。
- 他の路線に比べ利用は多いが、自治体や交通事業者の運営努力だけでは路線の維持が難しいのが現状であり、地域公共交通確保維持事業によって運行を確保・維持していく必要がある。

(7) 穴鴨線

- 三朝町南部地域の住民を通勤・通院・買物等のために三朝町の中心地に運ぶ地域内支線であり、一部の系統は三朝町と倉吉市を結ぶ地域間幹線となっている。
- 倉吉市内まで乗り入れていたダイヤを大幅に削減し、上井・三朝線や三朝線に乗り換える形態に再編したほか、一部の区間のデマンド化や町営バスへの移行による効率化を図ってきたが、自治体や交通事業者の運営努力だけでは路線の維持が難しいのが現状であり、地域公共交通確保維持事業によって運行を確保・維持していく必要がある。

(8) 三朝町営バス（小河内線・穴鴨線・徳本線）

- 三朝町が運行主体となり三朝町南部地域の住民を三朝町中心部に運ぶ地域内支線であり、上井・三朝線や三朝線への乗換により倉吉市内へ行くための重要な路線となっている。
- 小河内線・穴鴨線では利用の少ないダイヤの削減やデマンド化により効率化を図ってきたが、自治体や交通事業者の運営努力だけでは路線の維持が困難であり、地域公共交通確保維持事業によって運行を確保・維持していく必要がある。
- 交通空白地域を解消するために整備した徳本線についても、同様に地域公共交通確保維持事業によって運行を確保・維持していく必要がある。

(9) 関金乗合タクシー（予定 ※令和8年度以降）

- 後述のように関金地区では主に住民を対象に、自宅近くから中心部の乗降ポイントまでオンデマンド方式の区域運行を行う関金乗合タクシーの実証運行を令和6年10月からスタートし、令和8年4月から本格運行を行う予定となっている。
- この地区では高齢化が進行する中で、地区内にあった食料品・日用品店が閉店になったため、高齢者の買物支援や移動手段の確保が課題となる中で、関金乗合タクシーはこれを解消するために必要不可欠な重要な地域内支線である。人口規模が小さいエリアでの運行であることから、地域公共交通確保維持事業によって運行を確保・維持していく必要がある。

表 9 補助系統に係る事業及び実施主体の概要

路線名	運行態様	事業許可区分	実施主体	補助事業の活用
赤碕線	路線定期運行	4条乗合	日ノ丸自動車(株)	幹線補助・車両減価償却費等国庫補助
上井・三朝線	路線定期運行	4条乗合	日ノ丸自動車(株)	幹線補助・車両減価償却費等国庫補助
穴鴨線	路線定期運行	4条乗合	日ノ丸自動車(株)	フィーダー補助・車両減価償却費等国庫補助
橋津線	路線定期運行	4条乗合	日本交通(株)	幹線補助・車両減価償却費等国庫補助
松崎線	路線定期運行	4条乗合	日本交通(株)	幹線補助・車両減価償却費等国庫補助
北条線	路線定期運行	4条乗合	日本交通(株)	幹線補助・車両減価償却費等国庫補助
関金線	路線定期運行	4条乗合	日本交通(株)	幹線補助・車両減価償却費等国庫補助
関金乗合タクシー	区域運行	79 条乗合 (R8～予定)	倉吉市	フィーダー補助・車両減価償却費等国庫補助
小河内線	路線不定期運行	79 条乗合	三朝町	フィーダー補助・車両減価償却費等国庫補助
	路線定期運行			
穴鴨線	路線不定期運行	4 条乗合	日ノ丸自動車(株) 三朝町	
	路線定期運行	79 条乗合		
徳本線	路線定期運行	79 条乗合	三朝町	

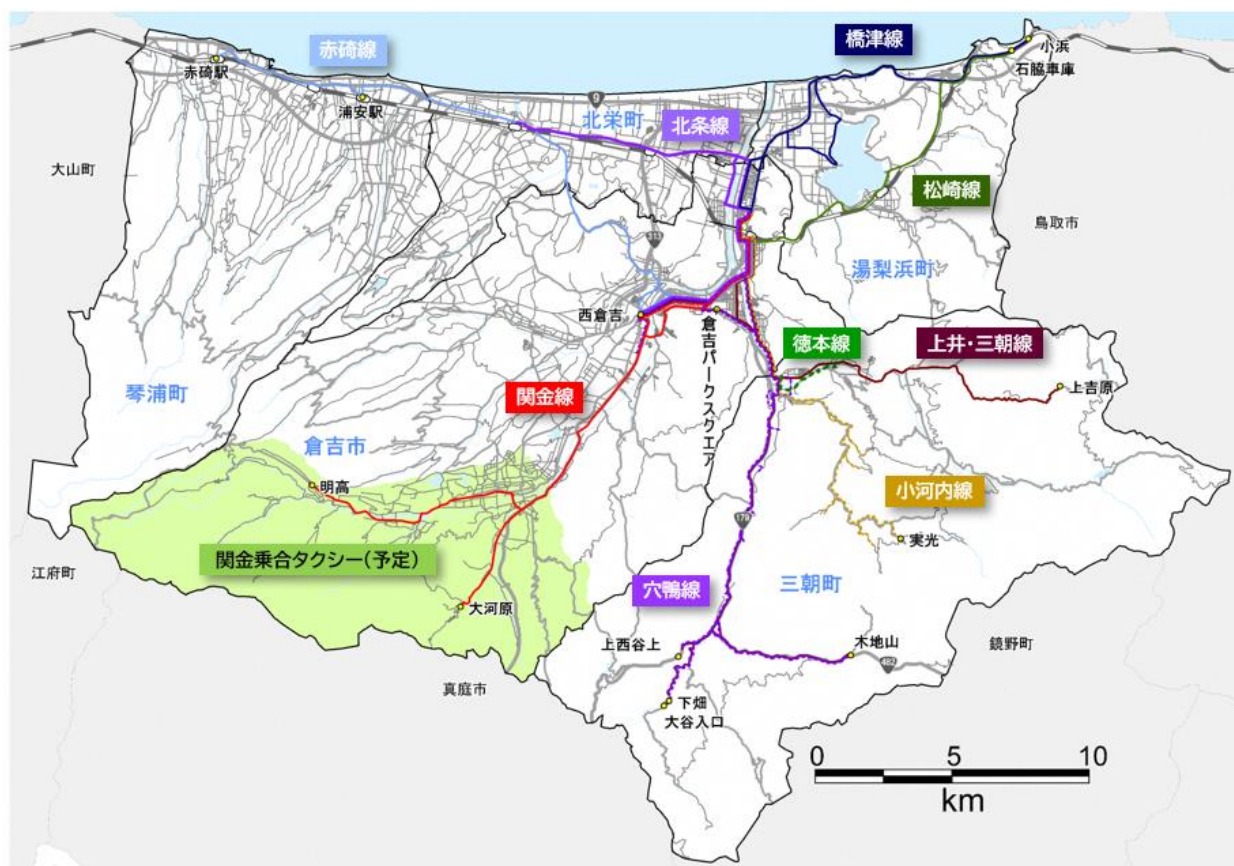


図 28 鳥取県中部地域の国庫補助路線

表 10 地域内フィーダー系統に係る目標設定等の状況(三朝町地域公共交通協議会)

項目	内容
地域公共交通確保 維持事業の定量的 な目標・効果	4条路線・79 条路線ともに可能な限り利用者の減少を抑制することを目標に、直近の令和5年度実績を目標とし、年度推移については維持とする。 ○79 条路線:7系統で年間 3,754 便、年間 4,270 人の利用 ○4条路線:系統④(大谷入口～三朝町役場前)では年間 240 便で 1,149 人、 系統⑤(木地山～三朝町役場前)では年間 362 便で 6,856 人の乗降を見込み、 2系統で年間 8,005 人の利用 (令和7年4月1日～徳本線のみ対象となることに伴い、以下のとおり修正) 79条路線については、可能な限り利用者の減少を抑制することを目標に、直近の令和5年度実績を目標値とし、1系統で年間484便、年間361人の利用とする。年度推移については維持とする。
事業の効果	この地域路線を維持することにより、小河内・穴鴨地域をはじめとする町全体の高齢者や学生の日常生活に不可欠な移動手段が確保される。また、幹線・支線のネットワークが再構築されることで、効率的な運行体系が実現できる。さらには、外出促進・地域活性化にもつながる。
目標達成のために行う 事業及び実施主体	○町営バスの利用方法等をまとめたチラシを作成し、町民に配布する。 ○町ホームページ内に利用ガイドページを設け、町内外に周知を図る。 ○広報紙に定期的に関連記事を掲載し、利用促進に努める。 ○集落や老人クラブ等で説明会を適宜実施し、要望に対する利用促進策を検討する。 ○利用状況の分析、アンケート調査等を踏まえ、運行内容の見直しを実施する。 ○県中部地域公共交通協議会が実施するノーマイカー運動の取組に参画する。 (実施主体:三朝町)

3-2-5 バス停の位置

○本地域の4条路線、79条路線の全バス停は、以下のとおりである。

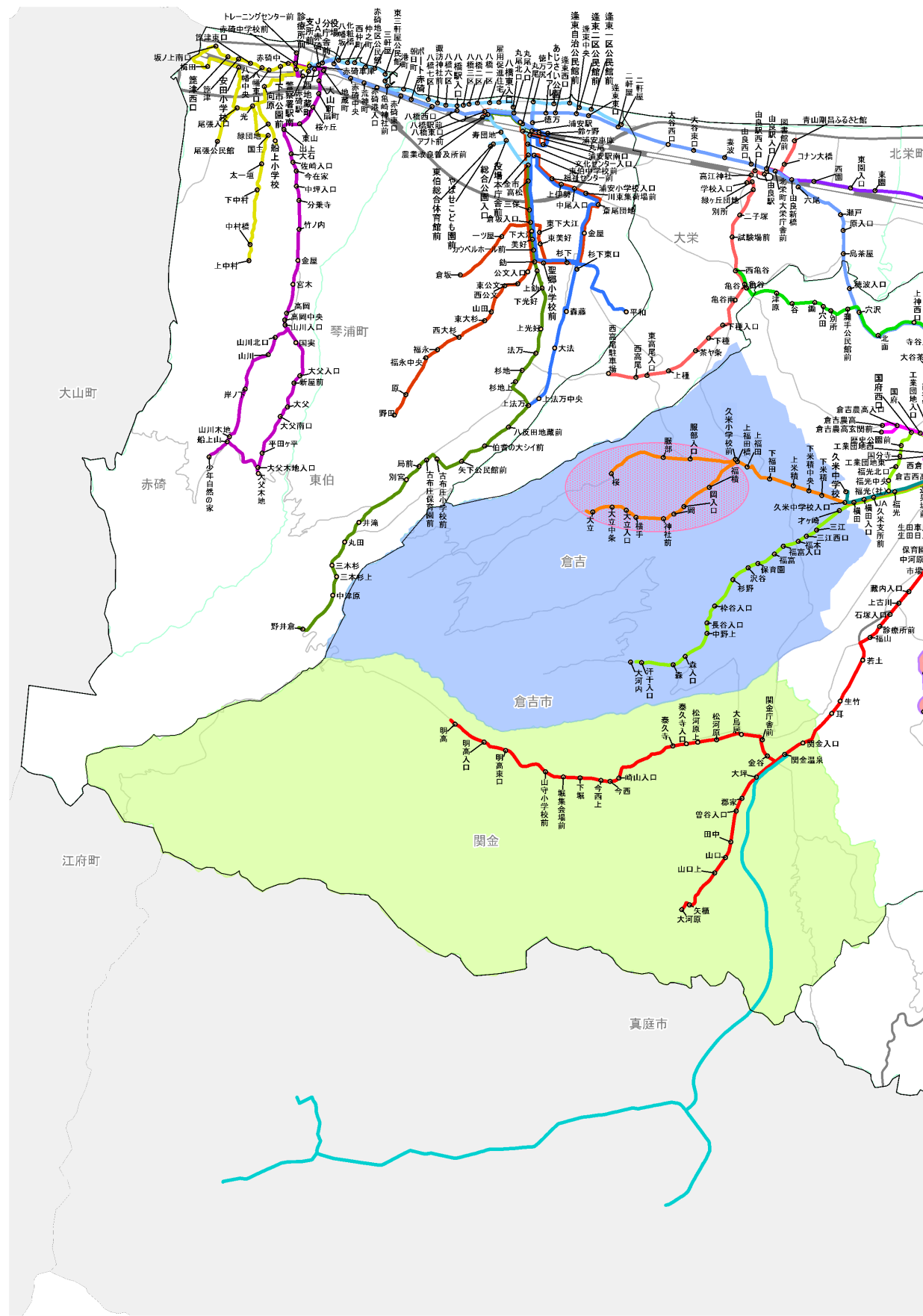
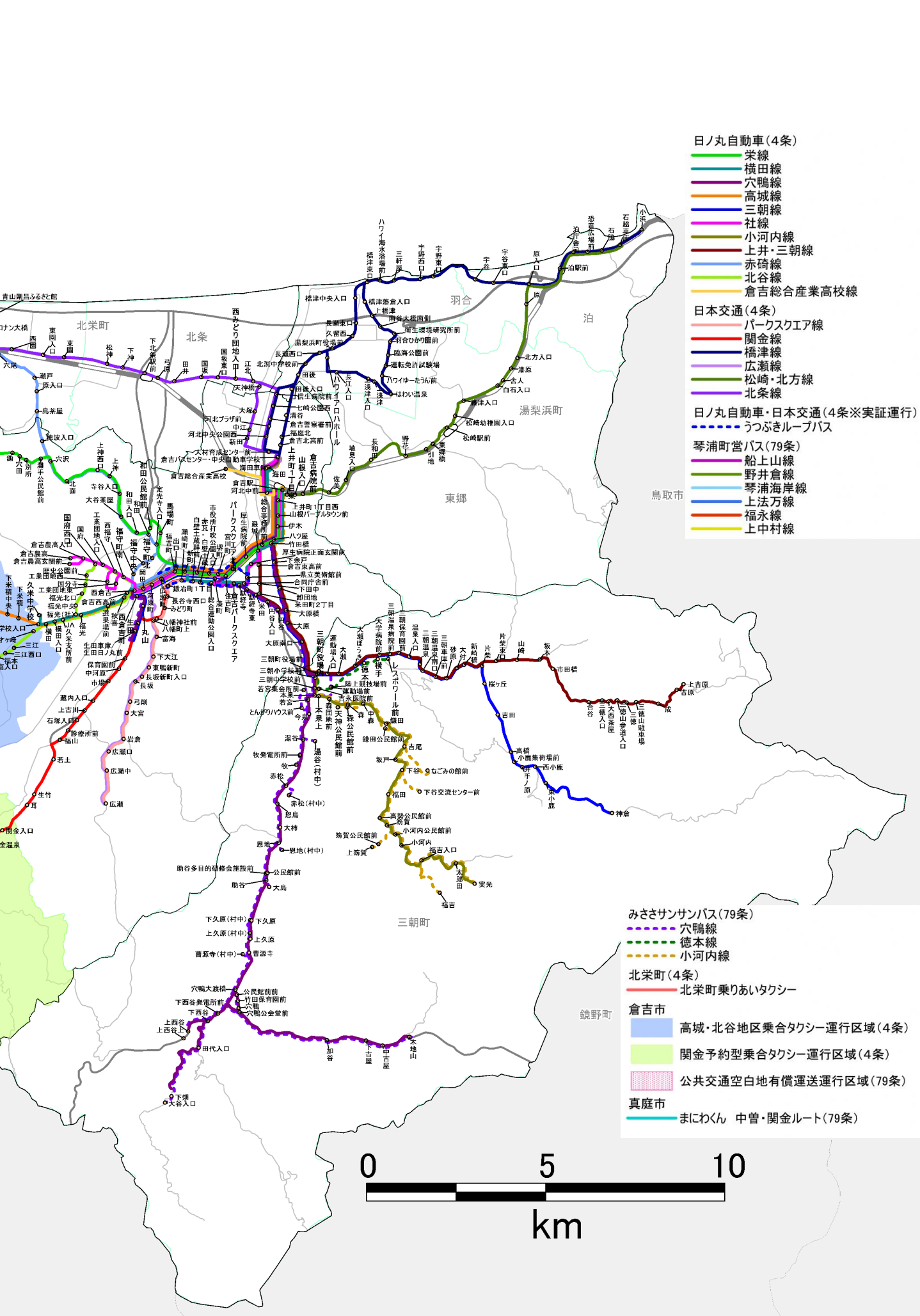


図 29 鳥取県中部地域の公共交通と全バス停（令和7年4月1日時点）



3-2-6 行政負担額

○本地域における4条路線への行政負担額は圏域合計で増加傾向にあり、自治体別では倉吉市や北栄町が増加傾向で推移している。三朝町・湯梨浜町では令和4年度に負担額が減少している。

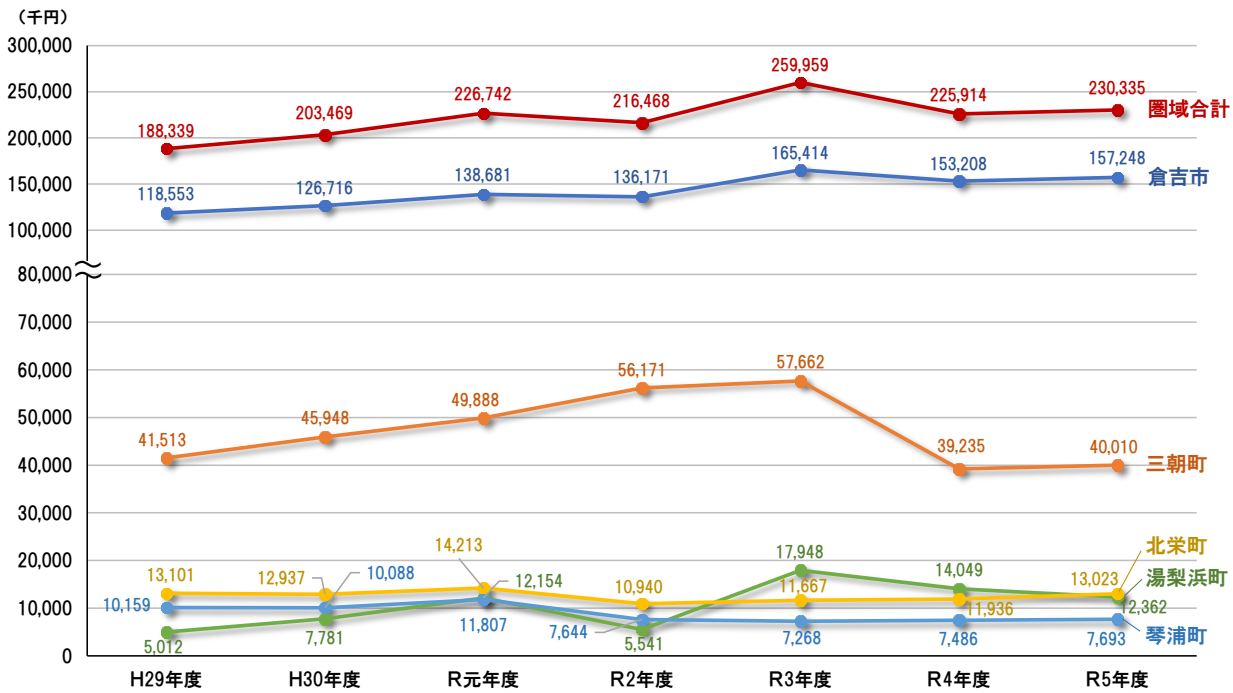


図 30 自治体別4条路線への補助額の推移 ※会計年度

表 11 自治体別・年度別4条路線への補助額 ※会計年度 (単位:千円)

市町名	H29 年度	H30 年度	R元年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度
倉吉市	118,553	126,716	138,681	136,171	165,414	153,208	157,248
三朝町	41,513	45,948	49,888	56,171	57,662	39,235	40,010
湯梨浜町	5,012	7,781	12,154	5,541	17,948	14,049	12,362
北栄町	13,101	12,937	14,213	10,940	11,667	11,936	13,023
琴浦町	10,159	10,088	11,807	7,644	7,268	7,486	7,693
合計	188,339	203,469	226,742	216,468	259,959	225,914	230,335

3-2-7 その他の路線バス

(1) 高速乗合バス

○本地域の高速乗合バスは3路線あり、その概要は以下のとおりである。

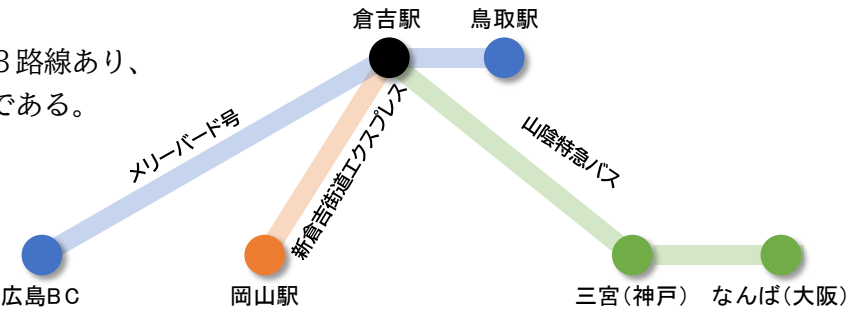


図 31 鳥取県中部の高速乗合バス

表 12 高速バス路線 運行状況一覧(令和6年3月時点)

方面	路線名・愛称	区間	運行便数	運行事業者
神戸・大阪	倉吉～神戸・新大阪・なんば線 (山陰特急バス)	倉吉駅・倉吉バスセンター～三宮 ／なんば(OCAT)・弁天営業所	6往復 (うち1往復は土日祝日のみ運行)	日本交通
岡山	岡山～倉吉線 (新倉吉街道エクスプレス)	海田車庫・倉吉駅～岡山駅	2 往復 (うち1往復は土日祝日のみ運行)	日ノ丸自動車
広島	鳥取・倉吉～広島線 (メリーバード号)	鳥取駅～倉吉駅～ 広島バスセンター	1往復	日ノ丸自動車

(2) 鳥取砂丘コナン空港連絡バス

○鳥取砂丘コナン空港と倉吉駅、青山剛昌ふるさと館（北栄町）の間を結ぶ連絡バスが運行されており、その概要は以下のとおりである。

表 13 鳥取砂丘コナン空港連絡バスの概要(令和6年 12 月時点)

方面	便数		運行事業者
青山剛昌ふるさと館方面行	青山剛昌ふるさと館行	2 便	日ノ丸ハイヤー(株) 倉吉営業所
	倉吉駅行	3 便	
鳥取砂丘コナン空港行	青山剛昌ふるさと館発	2 便	
	倉吉駅発	3 便	

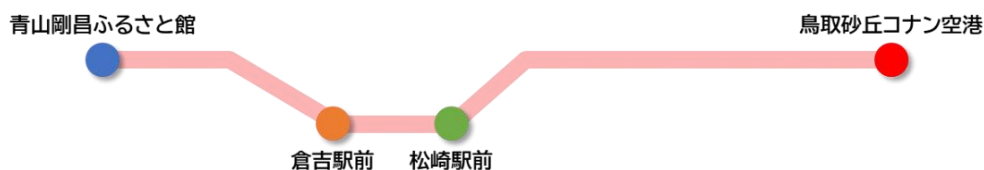


図 32 鳥取砂丘コナン空港連絡バスの運行ルート